

# 放課後等デイサービス キッズボンド安八 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	0	折りたたみのクッションマットをついたてとして利用し、随時空間を分けて利用している。食育活動は、地域のコミュニティキッチンを利用することで広さと利便性を担保して行っている。天気の良い日は屋外のスペースで体を動かす遊びを行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5	0	職員が手薄の際は、他教室にヘルプ要員を依頼し、対応している。また、児童数によって職員の配置場所を考慮して支援している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	1	トイレの手すり、学習室の段差解消などの配慮はなされている。玄関の段差については理学療法士の意見を取り入れ、椅子を配置し、靴の着脱時に腰かける必要がある児童に対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	朝の打ち合わせの際に、新規対応方法の周知及び検証を行い、次の手立てを共有している。決定事項に関しては、全職員に伝えて対応の統一を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	評価表に限らず普段から保護者からの意見を受け入れ、支援に反映させている。例：活動予定表の表記事項の見直し、LINEによる活動内容の詳細の予告。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	随時ホームページ上で行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	第三者による外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	正職員は、毎月実地およびオンラインによる社内の研修を受けている。他の職員にも研修記録や資料を用いて周知している。
適切な支援の提	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	保護者との面談、相談支援事業所からの情報などを把握した上で ASIST、Vineland-II による評価を行い、公認心理師によるスーパーバイズを経て個別支援計画書に反映させている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	前述の ASIST、Vineland-II が該当。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	プログラム作成担当者の担っている立案の割合をチームメンバー間で均等に近づける事が課題である。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	毎月新しい活動を導入するようにしている。同じ活動も伝達手段やツールを変えて行うよう試

供						みている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0	受け入れ時間や季節を考慮して内容のバランスを取りつつ活動を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3	0	児童の特性や状況を計画書の作成の際に反映させて個別活動の課題、集団活動の課題をとらえるようにしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	毎日打ち合わせを行い、その日の支援の留意点を共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	支援終了後に検討が必要な事例の有無を確認し、共有している。場合によっては翌朝のミーティングで更に掘り下げて対応方法を検討している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	児童の様子は毎日記録しており、PDCAサイクルに則って支援を行う際の拠り所としている。また、必要と思われる情報は家族や相談支援事業所、学校、医療機関と共有を図っている。
関係機関や保護者との連携関係機	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	モニタリングを随時行って個別支援計画書を作成している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	1	0	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流、余暇の提供等を配分させて活動内容を決め、支援している。
関係機関や保護者との連携関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	担当者会議がある際は児童発達支援管理責任者が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	必要時には電話、対面、文書を利用して情報共有を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	5	0	現在、医療的ケアが必要な児童は在籍していない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0	主に保護者を通して該当先での情報を入手している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	0	0	該当する児童が在籍していないが、ひつようとなれば情報提供が出来る準備をしている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	2	西濃地域ケース検討会の医療専門家による研修に児童発達支援管理責任者が出席し、その内容を職員間に周知している。

関 や 保 護 者 と の 連 携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	3	NPO 法人が運営する駄菓子屋を利用する 際に、地域の子どもたちと教室の児童が一 緒に遊ぶ機会を持つ事がある。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参 加しているか	0	8	0	現在、子ども部会や地域の子ども・子 育て会 議の開催は無い。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、 子どもの発達状況や課題について共通理 解を持っているか	8	0	0	LINE、連絡帳、電話、対面を通じてこ まめに 連絡を取り合い共通理解を培 うよう にしている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行 っているか	8	0	0	面談の際や電話等でやり取りする際に、 困りごとに対する相談の受け付けや助言 を行 っている。対応内容の質の向上を常 に心 がけている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等に つ いて丁寧な説明を行っているか	8	0	0	利用開始時の面談時に説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っ てい るか	8	0	0	年に 2 回の面談の際に相談に応じてお り、 その他には随時、LINE、電話等で相 談支 援を行 っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会 等 を開催する等により、保護者同士の連 携を 支援しているか	8	0	0	令和 6 年度は10月の活動参観と同時 に家 族会を開催。保護者同士の情報交換、 相 互 相談の機会を持った。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対 応の 体制を整備するとともに、子どもや保 護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切 に対応しているか	8	0	0	苦情対応窓口を設け、迅速に対応でき るよ う体制を整備している。必要があれば 本部 に報告し、会社として随時対応してい る。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者 に対して発信しているか	8	0	0	「活動予定表」、「キッズポンド通信」 を毎 月発行し、インスタグラムで活動の画 像を 随時アップしている。保護者との連 絡に 関してはLINE、電話、送迎時に対 面 で行っている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	個人的な情報は文字、画像共に制限を 設 けて取り扱っている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎 通 や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	子どもとのやり取りでは、伝わりやす い言 葉を使うよう心がけ、必要に応じて文 字、 写真、イラストを使用して意志の伝 達を 図っている。保護者とのやり取りは、 互 いに読み返して確認できるようLINE に よる連絡を心がけるようにしてい る。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域 に開かれた事業運営を図っているか	0	4	4	今後の課題と捉えている。
非 常 時 等 の	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者 に周知しているか	7	1	0	緊急時対応の訓練は子どもたちをま じえ 活 動の一環として毎月行っている。各 マ ニュアルの保護者への周知は近く着 手 したい。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救 出 その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	毎月災害の種類を変えて避難訓練を行 っ ている。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確 保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	社員研修の受講、虐待防止チェックの 実 行を行 っている。当教室では、特に子 ど もへの言葉づかい、呼び方に関して 留 意するよう職員に周知している。

対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				身体拘束について児童、保護者とも説明を行い了承を得ており、運営規程に記載している。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				現在医師から指示書が提出されている児童は在籍していないが、提出された場合は対応していく。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	87	1	0	随時書類を作成し、職員間で情報共有を図り、PDCA サイクルに組み込んでいる。書類化されていない情報の減少に努める事が今後の課題である。